

# Power



## 最高学年になる自覚をもって

3学期も1ヶ月が経ち、6年生の卒業の日が近づいてきました。5年生は、「ありがとう かがやく ぼくたちのヒーロー～はばたけりっぱな6年生～」というスローガンのもと、卒業を祝う会に向けて実行委員を中心に準備を進めています。祝う会を成功させるために、「運営」・「幕間」・「飾り」の3つの係に分かれて、学校全体を支える「縁の下の力持ち」の役割を一致団結して果たすことは、学校全体のために働くことへのやりがいを感じ、最高学年への大きなステップになります。お家の方々からの温かい言葉かけをよろしくお願いします。



## 6年生への階段を 1歩ずつのぼる



5年生は、3学期から毎週火曜日の朝学習に「算数100点テスト」を実施しています。基礎基本である計算技能の定着を目的とし、5年生まで学習してきた四則計算を中心に取り組んでいます。朝学習では、全ての問題を解き終わると、確かめる児童も増え、見直す習慣もついてきたように感じます。



5年生は、3学期から6年生に代わって掃除リーダーを務めています。それぞれの掃除場所のリーダーとして、役割分担を考えたり、下級生に掃除のやり方を教えたりするなど、最高学年になるための経験を積んでいます。掃除リーダーとしての責任の重さを感じながら、成長しています。



1月の中旬から全校で、2月の「卒業を祝う会」に向けて、各学年で準備が始まりました。1月12日(金)と19日(金)には、特別代表委員会を開催し、1年生から5年生の代表(実行委員)が集まり、卒業を祝う会について話し合いました。この特別代表委員会では、5年生の実行委員が司会進行を務めました。司会の実行委員長・副実行委員長だけでなく、それ以外の実行委員も1・2年生に寄り添い、分かりやすく教えている場面も見られました。また、それぞれの係ごとの準備では、6年生のために仲間と協力し合って一生懸命に準備をしている姿からは、最高学年になるという自覚を感じました。祝う会本番に向けて、努力を積み重ねて最高の祝う会にしてほしいと願っています。